

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	ビジョップ	Lv.1:		レベル	25
サポートクラス	バード	Lv.1:	セージ	性別	女性
称号クラス				年齢	17
種族	ヴァーナ			境遇	裏切り
出自 (効果)	犯罪組織			目標	逃亡

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	15	8	18	35	42	45	8
ボーナス	5	2	6	11	14	15	2
クラス修正	0	0	0	0	3	4	1
他修正				1	1	6	
能力値	5	2	6	12	18	25	3

HP	287
MP	287
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ホワイトスタッフ	至近	-2	18	0	0	0	-2	0
左手									
頭部	知恵の宝冠					5	1		
胸部	魔道服				-2	5	-4	0	-3
補助	マーブルポイントアーマー				0	10	7	0	-4
装身具	豊穡の花冠								
能力値			2	0	6	0	25	24	10
スキル						5		1	15
その他						2	3	2	
総計(右)			0	18					
総計(左)					4	27	32	25	18
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	18			18	+ 2 d
トラップ解除	2			2	+ 2 d
危険感知	18			18	+ 2 d
エネミー識別	12			12	+ 2 d
アイテム鑑定	12			12	+ 2 d
魔術判定	12			12	+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	2			2	+ d

所持品	
240G*51	ハイMPポーション
バフメモ	万能薬
バフメモ2	深紅の杯
冒険者セット	戦車
ハイMPポーション	祝福の花
ハイMPポーション	リムブースト・メタル
ハイMPポーション	グレートMPポーション
ハイMPポーション	グレートMPポーション
ハイMPポーション	ケセドの杖
ハイMPポーション	
ハイMPポーション	

現在重量: 24 所持金: 6850 預金・借金:

最大重量: 35

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
オーバーパス	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果:	狼族、移動力+5m、行動値に+1							
プロテクション	5	3	DR直後	20m	単体	自動成功	1/MP	
効果:	対象が受ける予定のダメージに-[SLd]							
ヒール	1	4	メジャー	20m	単体	魔術		
効果:	HPを3d(5d)+27+3回復する。							
ホーリーウェポン	5	4		20m	単体	魔術		
効果:	武器攻撃ダメージ+15							
マニフィカート	1	2			自身	自動成功		
効果:	命中+1d。ホーリーウェポンと同時に使用。							
オイントメント	1		メジャー	至近	単体	知力		
効果:	100G消費、対象が行う判定に+1dする							
スティミュラント	1		オイントメント		自身	自動成功		
効果:	100G追加消費、「対象が行う判定に+1dと、ダメージに+1d」に効果を変える。							
スピードエイド	1	10	セットアップ		自身	自動成功		
効果:	※削除 メジャーアクションのヒーラーのスキルを使用できる							
ファラウェイ	1				自身	自動成功		
効果:	40G消費、ヒーラーのスキルを「対象：範囲(選択)」に変更する。							
	1							
効果:								
	1							
効果:								
	1							
効果:								
	1							
効果:								
	1							
効果:								

世間では汚れ仕事を担うギルド出身のアカライト。聖職者として穏やかに暮らすことを望んだが、境遇はそれを許さなかった。親の反発もあり、望まぬながらも汚れ仕事に従事していた時期がある。

だがある日、ギルドの摘発で親が警備隊に囚われてからは、妹ソフィアの勤めもあり、冒険者に転身することになる。身元を捏造するために、姓は捨てている。

本人は癒術を学ぼうと教会に通ったが、最低限のものしか身につけられなかった。反面、神より賜る破壊の力に膨大な適正が見いだされ、周囲に推し進められるままにそれをモノにした。

しかし本人は望ましく思っていないので、昨今は薬草学の勉強に励んでいる。

名前は「輝かしい女性」に育つようとして名付けられたもの。しかし、そのように立ち振る舞うことに引け目を感じており、傲慢な響きに聞こえる自分の名前を好ましく思っていない。

昔、妹のソフィアを危機から救うために一度だけ戦槌を取り戦ったことがある。しかし本人はその出来事を自分の所業だとは信じ込めていない。だが、家族のためなら、仲間のためなら、どこまでも残酷になれる人物である。

